

三瀬ふれあいチャレンジ塾

三瀬ふれあいチャレンジ塾の財源は、参加費と皆様からいただいたご寄付により活動させていただいております。

6月24日（土）野の花を届けよう
 （講師：無津呂副会長他楽しいいけ花サロンの皆様）



これも入れたかけど？



このお花もいけたい。

8月3日（木）バスハイク（玄海エネルギーパーク）



でっかいきかい



はい・チーズ

8月20日（日）ハンカチをそめよう（講師：大江 登美子さん）



模様がいろいろに！



布を色水につけます

8月24日（木）カレーにチャレンジ！



包丁を持つ手つきが上手



レタスをちぎります



おいしいカレーとサラダができました



三瀬校区社協だより

令和5年10月発行 第7号
 発行責任者 三瀬校区社会福祉協議会 会長 井上文昭

ごあいさつ

三瀬校区社会福祉協議会
 会長 井上文昭

日頃より三瀬校区社会福祉協議会の活動に対し、ご理解ご協力いただき厚くお礼申し上げます。5月25日には、令和5年度の総会を開催し「安心して住み続けられる村を目指して」助けあい支えあいによる地域づくりを進めていくことを確認しました。

総会は来賓ご臨席の下、議事として令和4年度の事業報告及び決算、令和5年度事業計画及び予算、規約の改正等上程し全て承認されました。

今年度も、皆様のご協力ご支援を賜りますようお願い致します。

ご寄付御礼

三瀬地区の社会福祉事業のためと、次の方からご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
 浄財は、大切に使用させていただきます。

令和5年3月から令和5年7月まで

野川	中原	清定	久清	様	故野	中	シゲノ	様
嘉山	村本	忠明	臣典	様	故川	原	ミツイ	様
山本	村本	明	典	様	故嘉	村	茂博	様
布卷	村	ヒサチヨ	様	故山	故嘉	村	博	様
池田	田	俊次	様	故布	故山	布	卷	様
豆田	田	久次	様	故池	故山	池	田	様
八田	田	あつ子	様	故豆	故山	豆	田	様
一番	田	直樹	様	故八	故山	八	田	様
瀬	瀬	清子	様	故一	故山	一	瀬	様
田中	中	正文	様	故田	故山	田	中	様
池田	池	伸男	様	故池	故山	池	田	様

一般寄付

コミュニティカフェ「みつせ」様
 西村 進 様

24名

住み慣れた地域に 安心して住み続けられる村を目指して

4月6日・4月13日 「三瀬の見守り活動」 福祉協力員の委嘱状交付式及び研修会



コロナ感染防止のため、2日に分けて委嘱状交付式及び研修会を実施しました。委嘱状交付後、佐賀市社会福祉協議会から「私のまちの福祉協力員」と題して講話をいただきました。

各自治会に見守りの「福祉協力員」さんを設置いただき、15自治会に46名の方を委嘱しています。後の懇談会では、さりげない見守りが大事と熱心な意見交換がされ情報共有を行い、さっそく解決につながった事例もありました。

6月2日 伊万里市「ひまわり会」との見守り交流研修会

伊万里市からは、黒川会長以下15名参加いただき、三瀬からは福祉協力員、民生児童委員、校区社協理事が参加し交流を行いました。野の花サロンのの方々によるお花のおもてなしに感激され、また、ちょっと困った!を少しお手伝い出来る関係づくりが大事と熱心な意見交換がなされました。



三瀬では、地域全体で高齢者や認知症の方を見守っておられるように感じました。

7月29日 助けあい・支えあい地域懇談会



先日、松尾自治会で見守りの地域懇談会を実施されました。懇談会の中では回覧板の渡し方でも一人暮らしの方が閉じこもらずに家を出る方法を取られており、暮らしやすいようにと地域の方に対する想いがひしひしと感じられました。

このような情報共有の場がなかったら、また開催してもらいたい!



8月31日 ボランティアヘルパー見守り研修会



福岡市社会福祉協議会の協力を得て、福岡市早良区脇山の脇山校区社会福祉協議会活動のふれあいネットワークやさわら南よかとこネット等を研修させていただき、三瀬校区から17名のボランティアヘルパーの皆さんにご参加いただきました。





赤い羽根共同募金 街頭募金活動を実施



*佐賀市立小中一貫校三瀬校中学部 令和5年11月2日(金)

募金額 45,191円 短い時間でしたが多額の募金をいただきました。



*第36回三瀬村田舎と都市のふれあい祭り令和5年10月21日(土) 22日(日)

募金額 22,345円 たくさんの方々のご協力をいただきました。



三瀬校区社協だより

令和6年3月発行 第8号
発行責任者 三瀬校区社会福祉協議会 会長 井上文昭

ごあいさつ

三瀬校区社会福祉協議会
会長 井上文昭

早春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃より三瀬校区社会福祉協議会の活動に対し、ご理解ご協力いただき厚くお礼申し上げます。三瀬校区社協は令和2年12月に設立し丸3年が過ぎました。
これからも住み慣れた地域で安心して住み続けられる村を目指して、活動を行ってまいりますのでご支援いただきますようお願い致します。

ご寄付御礼



三瀬地区の社会福祉事業のためと、次の方からご寄付をいただきました。
厚くお礼申し上げます。
いただきました浄財は、大切に役立たせていただきます。
令和5年10月から令和6年2月16日まで

高島久美子様	故高島信二様
音成啓二様	故音成直子様
福島千代子様	故福島熊隆様
原和秀様	故原ト三工様
眞手秋浩様	故眞手勝雄様
栗原要様	故栗原勝昭様
松石伸二様	故松石京藏様

一般寄付
田中明子様

三瀬校区社会福祉協議会

令和5年度重点目標「三瀬の見守り活動」

令和5年度 助けあい・支えあい地域懇談会 令和5年12月16日実施



山中自治会で、見守り懇談会が実施されました。参加者からは、どんな風に見守り活動を行ったらよいか等質問が出されていました。さりげない見守りで重大事故が防げるので、地域で出来ることは地域でやっといこうと情報共有の意識が高まった懇談会でした。



福祉協力員さんの声



私は、〇〇さんのこの頃ちょっと心配になってきたからと、自治会長と民生委員児童委員さんから相談があって「見守り活動」の福祉協力員を受けました。はじめは声かけを必ずしなければいけないと思って隣ですけど声かけに行っていました。研修会に参加して「荷にならんでよか」と話を聞き少しほっとしたところです。



「三瀬の見守り活動」福祉協力員を気軽に受けましたが私は毎日声かけはしていません。おかずをたまに持っていき、体調を聞くことはあります。いくら近所でも毎日行ってもよくないだろうと思ったりしています。こんな見守りの仕方での良いかと悩む事もあります。研修会でそっと見守る遠目の見守りで良いと聞き少し安心しました。



☆☆☆☆☆ 歳末たすけあい事業 ☆☆☆☆☆

三瀬の皆様（世帯）からと個人様からいただいた募金が財源です。

干し柿作り



チャレンジ塾登録の子ども達が地域の方々と丁寧に渋柿をむいてくれました。



むいた柿を燻蒸後つるし、三瀬地区食生活改善推進協議会の協力で作っていただいた三瀬の新米おにぎりと豚汁をみんなで会食しました。

おとそ作り



井上先生の指導で細かい作業に取り組みました。おとその新年を迎える香が部屋中ただよっていて、歳末たすけあい対象者様へ「風邪をひかないように」とメッセージカードも書きました。



校区社協からお届けし、民生委員児童委員様から対象者様へお配りしていただきました。

